

## 八重山農林高校が町長を訪問

小野高校と友好協定を締結し交流事業を進めている八重山農林高校(沖縄県石垣市)の渡久山校長、張本教諭、東内原教諭が1月27日に町長を訪問しました。

渡久山校長から、石垣市の伝統工芸品の織物「八重山ミンサー」が町長に贈られました。「八重山ミンサー」には、五つと四つの<sup>かさり</sup>紘に「いつ(五つ)の世(四つ)までも、末永く」という思いが込められています。

また八重山農林高校は、8月に宮城県で開催される全国高等学校総合文化祭に郷土芸能での参加が決まっており、終了後に小野町を訪問する予定であるとの報告がありました。訪問の際には、郷土芸能部の皆さんの演舞も披露される予定です。

八重山農林高校の訪問を心待ちにするとともに、交流事業が末長く続くよう願っています。



左から張本教諭、東内原教諭、長田小野高校長、渡久山八重山農林高校長、町長、議長、副町長



左から町長、高橋校長、清野さん、大竹さん、長久保さん

## 小野中学校が最高学校賞受賞

### 第61回福島県書きぞめ展

第61回福島県書きぞめ展表彰式が2月12日、福島県教育会館で行われ、小野中学校が最高学校賞を受賞しました。

これは、個人賞の受賞数のみならず、学校全体で出品作品のレベルが高いことや、学校一丸となって書道に真剣に取り組む姿勢などが総合的に評価され、県内の中学校で1校のみが選ばれる団体賞の最高賞に輝いたものです。

小野中学校の高橋校長と清野里那さん(書きぞめ大賞・3年)、大竹楓さん(書きぞめ準大賞・2年)、長久保周子さん(書きぞめ賞・1年)が2月13日に町長室を訪れ「大変素晴らしい賞をいただき光栄です。学校だけではなく、小野町全体で熱心に書きぞめや書道教育に取り組んだ成果だと思います」と受賞を報告しました。

同校の今後ますますのご活躍をご期待します。

## 百歳のお誕生日 おめでとうございます

佐藤フクさん(湯沢)が、2月11日にめでたく満100歳の誕生日を迎えられ、湯沢温泉元湯湯沢荘でご親族など多くの方が出席されるなか、百歳賀寿贈呈式が行われました。

式では、町長から賀寿ならびに敬祝金、小野喜代子健康福祉部長(県中保健福祉事務所)からは賀寿ならびに木杯、町議会を代表し議長および町社会福祉協議会事務局長からは花束が贈られました。

いつまでもお幸せに過ごされますよう心からお祈りします。



佐藤フクさんとご親族の皆さん